

# Panasonic

## ご使用の前に (重要項目)

### ドキュメントスキャナー

品番 KV-S2087

#### もくじ

安全上のご注意.....	2
お使いになる前に.....	5
正しくお使いいただくためのお願い.....	5
付属品を確認する.....	5
ソフトウェアをインストールする.....	5
本機を設置する.....	5
保証とアフターサービス.....	8

#### 保証書別添付

- このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～4ページ)を必ずお読みください。
- 本機の定格は、本体底面に表示されています。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。取扱説明書(PDF)は付属のSoftware / Manual CD-ROMに格納されています。セットアップ画面右側の「ドキュメント」から[取扱説明書]を選択してご参照ください。セットアップ画面が表示されない場合は、Software / Manual CD-ROMの[CDRun.exe]をダブルクリックしてください。
- 取扱説明書はPDFファイルです。正しく表示するには、Adobe® Reader®のインストールが必要になります。
- AdobeおよびReaderは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。



PNQX7527ZA DD0815AG0

Printed in Vietnam

## 安全上のご注意

### 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 <b>警告</b>	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 <b>注意</b>	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です。）

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。
 気をつけていただく内容です。

### 警告

■ コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■ 傷んだ電源コードや電源プラグを使用しない



禁止

そのまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● 修理は、販売店にご相談ください。

■ 必ず、アース線接続を行う



アース線接続

漏電した場合は、火災・感電の原因になります。

● アース線接続ができない場合は、販売店にご相談ください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない

（ 傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねる など ）



禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● 修理は、販売店にご相談ください。

■ 電源コードを引っばらず、電源プラグを持って抜く



電源コードを傷め、火災・感電の原因になります。

■ 本機・電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない



水ぬれ禁止

火災・感電・けがの原因になります。

● ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる



電源プラグにほこりがたまり、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

- 発煙・発熱・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源を切り、電源プラグを抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

- 使用を中止し、販売店にご相談ください。
- 電源プラグは、抜き差しが容易にできる近くのコンセントに接続してください。

- 異物(金属片・水・液体)が本機の内部に入った場合は、電源を切り、電源プラグを抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

- 使用を中止し、販売店にご相談ください。

- 分解や修理、改造をしない



分解禁止

火災・感電の原因になります。

- 修理は、販売店にご相談ください。

- 雷が鳴ったら本機や電源プラグに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

- 本機の清掃に、引火性のエアゾールクリーナーを使用しない



禁止

静電気によるスパークで引火し、火災の原因になります。

- ローラークリーニングペーパーは、火気の近くでは使用しない



火気禁止

含まれたイソプロピルアルコールは、揮発性のため引火しやすく、火災の原因になります。

## ⚠️ 注意

- 必ず付属の電源コードを使用する



付属以外の電源コードを使用すると火災の原因になることがあります。

- 付属の電源コードは本機専用です。他の機器には使用しないでください。

- 連休などで長期間使用しない場合は、電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

漏電により、火災の原因になることがあります。

- 不安定な場所や振動の激しい場所には設置しない



禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

- トレイを台からはみ出した状態で使わない



禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

- 本機を運ぶ際は、トレイを持たない



禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

- 本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使わない



禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■ 通気孔をふさがない



内部に熱がこもり、火災の原因  
になることがあります。

■ 落下したり、本機を破損した場合は、電源を  
切り、電源プラグを抜く



電源プラグ  
を抜く

そのまま使用すると、火災・感電  
の原因になることがあります。

- 使用を中止し、販売店にご相談ください。

■ 本機の上に重いものを置かない



禁止

落下により破損・けがの原因に  
なることがあります。

■ 本機の上に水などの入った容器を置かない



禁止

水などがこぼれて本機にかかる  
と、火災・感電の原因になること  
があります。

■ ADFドアを閉めるとき指のはさみ込みに  
注意する



指はさみ注意

けがの原因になることが  
あります。

■ ローラークリーニングペーパーに含まれた  
液体を吸い込んだり、飲んだりしない



禁止

人体に害をおよぼすおそれが  
あります。

- 換気のよいところで使用してください。
- 使用中に気分が悪くなった場合は直ちに  
使用を中止し、新鮮な空気の所で安静にし、  
医師の診察を受けてください。

■ ローラークリーニングペーパーを使うときは、  
保護手袋を使用する



皮膚の弱い人は、ローラー  
クリーニングペーパーで  
かぶれるおそれがあります。

- 使用後は、石鹸でよく手を洗ってください。
- 誤って眼に入ったり、皮膚や顔についた  
場合は直ちに水で洗い、医師の診察を  
受けてください。

## お使いになる前に

詳細は、取扱説明書の「お使いになる前に」をご参照ください。

### 正しくお使いいただくためのお願い

#### ■ 電源高調波について

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

#### ■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。VCCI-B

#### ■ 電源の接地接続について

接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。又、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

#### ■ 法律で禁じられていること

次のようなコピーは法律により罰せられますので十分ご注意ください。

- 法律でコピーを禁止されているもの
  1. 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
  2. 未使用の郵便切手類(切手、はがきなど)
  3. 政府発行の印紙、酒税法や物品管理法で規定されている証紙類
- 注意を要するもの
  1. 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
  2. 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。
- 著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

## 付属品を確認する

- 電源コード
- USBケーブル
- Software / Manual CD-ROM
- ご使用前に(重要項目)(本書)
- 保証書

## ソフトウェアをインストールする

### お願い

- ソフトウェアのインストールを行う前に、本機の電源を入れないでください。

- 1 コンピューターのCD/DVDドライブに Software / Manual CD-ROMを挿入する
- 2 [はじめにお読みください]を選択し、表示された内容を確認する
- 3 [全てインストール]を選択する
- 4 画面に表示される指示に従って進み、インストールを完了する
  - ソフトウェアごとに確認画面が表示されます。画面に従ってインストールを進めてください。

- 5 画面の指示に従って、コンピューターを再起動する

## 本機を設置する

- 1 包装テープをはがす
- 2 電源コードとUSBケーブルを接続する

### お願い

- 必ず付属の電源コード、USBケーブルを使用してください。
  - 長期間使用しないときは、節電のため本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。本体の電源を切った状態でも、約0.5 Wの電力を消費しています。
  - 本機を移動する場合は電源コード、USBケーブルをはずしてください。
- 3 操作パネルの電源ボタン(⏻)を押して、本機の電源を入れる
    - ハードウェアウィザードが表示された場合は、指示に従ってインストールを完了してください。





## 保証とアフターサービス

よくお読みください

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	( ) -
お買い上げ日	年 月 日

●修理を依頼される時は…  
取扱説明書「故障かなと思ったとき(簡単なトラブル点検)」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

● 製品名	ドキュメントスキャナー
● 品番	KV-S2087
● 故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。  
ただし、給紙ローラーとリタードローラーは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

保証期間:お買い上げ日から本体1年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご希望により修理させていただきます。  
修理料金は次の内容で構成されています。

**技術料** 診断・修理・調整・点検などの費用

**部品代** 部品および補助材料代

**出張料** 技術者を派遣する費用

補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、本機の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■その他ご不明な点は、下記へご相談ください

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリーダイヤル  **0120-878-410** パナハ ヨイワ  
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

受付:9時～17時30分  
(土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは  
<https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。

This product is designed for use in Japan. Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

■廃棄について

製品および消耗品を廃棄する場合は、最寄の市町村窓口、または販売店に正しい廃棄方法をお問い合わせください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号  
© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2015